

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: http://www.matsue-rotary.jp E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3293 回例会 (令和 2 年 9 月 2 日・水)

今週のプログラム

9月2日(水) ゲストスピーチ

「方面隊の概要等 (災害派遣)」

自衛隊 島根地方協力本部 たかはしやうじ
本部長 1等陸佐 高橋洋二氏

次週のプログラム

9月9日(水) ゲストスピーチ

「松江市史編纂完了と
歴史まちづくりの考え方について」

松江歴史館 主幹・学芸係長 きのした まこと
木下 誠氏

誕生月

小村 光寛会員 20日 堀江 貴会員 26日
大野 光徳会員 28日 紀野 典彦会員 29日

出席100%賞

紀野 典彦会員 3年 原田 光明会員 1年
景山 直観会員 1年

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
9月 7日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月 7日(月)	松江南	松江エクセルホテル東急
9月 8日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
9月14日(月)	出雲中央	出雲ロイヤルホテル内事務局
9月21日(水)	大社	出雲商工会(大社町杵築南1344)
9月24日(木)	松江東	ホテル一畑
9月29日(火)	境港	Asian Resort Dining 嫺國
10月13日(火)	出雲	ホテル武志山荘
10月13日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
10月22日(木)	松江東	ホテル一畑
10月27日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

※米子RC例会次第変更(2020年7月より)
12時10分~12時40分(来た人から食事)
12時40分~13時30分(例会)

2020年9月の予定

- 9月2日(水) 定例理事会
- ※ 9月23日(水) 休会
- ※ 9月30日(水) 休会

第3292回例会記録

令和 2 年 8 月 5 日 (水・晴れ)

会員数 64名
出席者数 47名
欠席者数 17名
出席率 79.66% (出席免除会員含む)
前々回補正 93.33%

- ビジター 菊池捷男ガバナー、山下日出夫地区大会実行委員会総括責任者(岡山西)
- メーキャップ 井ノ口、波多野、和田(松江南)、永通(松江しんじ湖) 景山、後藤、河原、櫻井、長野、原田、森岡(理事会)

会務報告

内田会長

- ガバナー公式訪問例会
ガバナーと随行者紹介
ガバナー きくちとしお
菊池捷男様
地区大会実行委員会総括責任者 やましたひでお
山下日出夫様
- 公式訪問会長幹事懇談会報告



- RIテーマバナーを頂きました。



- 米山奨学生 ドーティーフェさん紹介
奨学金お渡し
- 新入会員のお知らせ
お名前: なかがわ たかし
中川 崇様
事業所: (株)NTTドコモ中国支社 島根支店長
職業分類: 移動通信事業
推薦者: 櫻井誠己会員、原田光明会員
櫻井誠己会員より紹介
なかがわ たかし
中川 崇様 挨拶
名札とバッジお渡し

- 備前ロータリークラブと赤磐ロータリークラブ合併のお知らせ
2020年6月30日付けにてRI理事会で承認
合併後の名称は「備前ロータリークラブ」
- 訃報のお知らせ
西村充元会員（元西村耳鼻咽喉科医院院長）は7月6日ご逝去になりました。

杉原幹事

- 本日、ガバナー月信8月号配付。
- 地区大会登録参加のお願い
締め切りは8月7日（金）、事務局までお知らせください。
- 次週8月12日（水）休会
次回例会は8月19日（水）、例会場は平安の間
- 本日例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- クラブ管理運営 親睦・出席委員会 川内委員長
出席報告

プログラム

「ガバナーのお話」

国際ロータリー第2690地区

ガバナー 菊池捷男氏
きくちとしお
やましたひでお
 山下日出夫地区大会実行委員会総括責任者より
 地区大会のご案内

二〇二〇箱

41,000 円

★菊池捷男ガバナーよりスマイルを頂きました。

内田、大野（菊池捷男ガバナー、山下日出夫地区大会実行委員会総括責任者をお迎えして。）

紀野、中村、木村（菊池ガバナーをお迎えして）

信太（菊池ガバナーの公式訪問を歓迎して。）

中川（本日入会しました。どうぞ宜しくお願い致します。）

勝部（①菊池ガバナーをお迎えして。②拙文掲載させていただきました。）

櫻井（新入会員 中川様を歓迎して。）

伊原、舟越、福嶋（出席100%賞）

中村、後藤（誕生月）

川内、井ノ口、亀山、和田（入会月）

ベストメッセージ賞：該当なし

司会 山本公司会場監督

【8月理事会報告】

承認事項

- ・ 令和2年7月豪雨災害被害に対する義援金のお願いの件
2700地区（福岡・長崎・佐賀）
2720地区（熊本・大分）
- ・ 新入会員所属委員会の件
- ・ 2022-23年度会長予定者選出についての件

報告事項

- ・ 地区大会登録人数についての件

ひとこと
随想

「エンディングノート」



いらい 乾 隆 明

金融機関に勤める長男が、私と妻に「これ読んでみて」と『もしものときのエンディングノート』なるものをくれた。妻も私も古希を過ぎ、心身の衰えを感じている。両親を送った後、四十九日だ三年忌だと何度も法要を主催し、友人も何人が死去したので、我々も死後のことを考える必要を感じていた。

中学生以来の親友であるK君も膵臓がんで死んでしまった。私が浜田市の山奥の温泉施設で一族の懇親会に参加している時、K君から携帯が入り、「おれなあ、がんになってしまって、もう長くないとの診断で、もう死にそうなんや」と告げられた。私は「すぐには行けんけん、近いうちに見舞いに行くけん」と答えてしまったが、松江へ帰ったらK君の実家から「昨日亡くなりました」と連絡があった。「なんと馬鹿なことをしてしまった。あの電話はK君が死ぬ直前の最後の話をしようと、私に連絡しようとしていたのだ。重ね重ね残念だ」と反省した。友人たちと乗り合わせて葬儀場へ行

くと、多くの弔問客で溢れており、K君の後輩が泣きながら状況を説明しておられた。K君の一族は無教会派のクリスチャンなので、地元の牧師さんをお願いして弔式してもらった由。

私と家族は小さな教会に所属しており、立派な牧師がおられたが、数年前に入眠（死去）されてからは数人の長老が運営の中心となる長老教会となった。妻は娘時代から通っていて長老の一人なので、ぜひともキリスト教式の葬儀をと望んでいる。どちらが先かはわからないが、私が残っておればその願いを叶えてやりたいと思う。

私の葬儀は、故郷である御津浦の禅寺の和尚に「カーッ！」と大喝一声してもらってこの世とおさらばしても良いかなと考えている。弔問客に迷惑をおかけしないよう「流れ焼香」でお願いしたい。教会の方の墓地には、片隅に私の愛用のメガネを埋めてもらおう。世界を覗き、活字を追って何冊も本を出版した大切なメガネだ。

（歴史研究）



紀野 典彦

今年度広報委員長を務めます紀野でございます。例会開催が減る中、週報発行も減りますが、週報を通じて、会員間の情報交換や相互理解を維持したいと思います。会員の皆さまには週報への寄稿にご協力をお願いいたします。

さて、今回は3月後半から現在に至るまで新型コロナウイルスの感染拡大による航空、空港への影響についてお伝えしたいと思います。

私も30年以上航空会社や空港で働いてきましたが、今回のように飛行機が殆ど運休するような事態に遭遇したことはありませんでした。16、17年前にSARSが流行した時でも飛行機がここまで運休することはありませんでした。今回のコロナでは国際線の運休から始まり、国内線の運休へ拡大して、全体の9割以上の運航が停まる前代未聞の事態となって衝撃を受けました。LCCを除くと、航空会社は国際線ビジネス客の運賃収入が最大の収入源なので、ニューヨークやロンドン、パリなど国際線が長期間運休すると、航空会社の屋台骨を揺るがすことは容易に想像がつかます。事実、倒産した航空会社もあり、10年前に一度破綻したJALも再び悪夢がよみがえるのかもしれない。

そして、出雲空港へ目を移すと、2月までは前年を少し下回る影響だったのが、3月下旬になると利用客が急落しました。4月7日緊急事態宣言が7都府県に出され、16日に全国へ拡大されて大規模な移動制限が行われると、さらに利用客は減少し、5月中旬から6月中旬まで東京線、大阪線、福岡線は共に1日1往復となり、空港館内は昼間を除くと全く人気の無いゴースタウン状態となりました。この間、売店は営業時間を短縮し、カードラウンジやレストランは休業となり、空港と市内を結ぶ空港連絡バスも全て運休して空港は不

便極まりない場所になってしまいました。5月25日に緊急事態宣言の全面解除、6月19日に都道府県をまたぐ移動自粛が解かれるようになって、ようやくビジネス客を中心に空港利用客が戻りかけましたが、その後、首都圏中心にコロナの感染が再燃しGo To キャンペーンにも影響が出るなど観光客はサッパリで、今でも利用客は前年の2～3割にも満たない状況です。

一方、空港内では感染防止のため、観光案内所やラウンジ、レンタカーの受付では透明アクリル板をお客様と係員の間に設置しました。しかし、互いにマスクやフェースガードをして、さらにアクリル板越しに会話するので、声が聞き取りづらく、対面の接客では苦勞しています。その他にもバス券売機や自動販売機のボタン、ドアの取っ手、机椅子などのこまめな消毒作業の実施、カードラウンジのドリンクサービスも紙パックのお茶、ジュースに変えるなど利用客が安心できるような対策を取っています。

現在、特に頭を痛めているのは社員のことで感染対策は当然ですが、空港利用客減少に伴うスキルやモチベーションの低下、教育訓練の先送りなど人材育成がなかなか進みません。当社では昨年からは今年春にかけて何名か採用を行いました。利用客が少なく実戦的なOJTが出来ず、サービス介助士資格取得のため県外派遣しようにも講習の延期、さらに社員自身が出張に行きたがらないなど組織の運営にも苦慮することが増えました。空港ビル管理事業は、飛行機が飛んで利用客の乗降があって成り立つビジネスなので、一日も早く世の中の人々が安心して国内、海外を移動できる環境の復活を願うばかりです。

(空港管理)

新 入 会 員 紹 介



氏
入
推

会
薦

名
日
者

なかがわ たかし
中川 崇

2020年8月5日

櫻井誠己会員、原田光明会員